

平成28年度

(2016年度)

公益財団法人城陽市民余暇活動センター
事業計画及び収支予算

平成28年度 事業計画書

I 財団の事業体系

1 はじめに

平成27年度は、文化パーク城陽開館20周年という記念すべき年であり、また財団自身も設立30周年という大きな節目の年でした。これまでの間、財団が設立され、各施設が開設された頃の市民の方々の願いや期待にどこまでお応えしてこられたのか、どうすれば初期の多くの方々の思いに近づくことができるのかを真摯に見つめ直す年でもありました。

市の公共施設の指定管理者として、長期間に亘り積み上げてきた実績やノウハウを活かしながら、一方で市民の大切な財産を管理運営するものとして、原点に立ち返り、今後の施設のあり方やより適切な管理運営の方法を見出していくよう努めましたが、人口の減少や少子高齢化の進行の中、施設利用者の数は、残念ながら減少傾向のままです。

平成28年度は、30周年・40周年に向けた礎となる年度と位置づけ、利用者の増加に向けた取組み、財政基盤の安定化に向けた取組み並びに職員の意識の向上に向けた取組みを重点的に進めていく考えです。あわせて、財団運営については、常にコスト意識を持ち、創意工夫を心掛け、効率的な業務運営に努めながら、利用者の皆様への誠実な対応をめざしてまいります。

2 運営の基本方針

市の指定管理者として、城陽市余暇活動に係る施設のさらなる効率的かつ効果的な運営に努め、定款に掲げる公益目的の確実な実行に努めることを本財団運営の基本方針とします。

3 定款に定める目的（第3条関係）

この法人は、人々の余暇活動の振興のための事業及び余暇活動の環境基盤を整備するための事業を行い、活力に満ちた魅力ある城陽市のまちづくりと健康で豊かな地域社会の形成に寄与することを目的とする。

4 定款に定める事業（第4条関係）

- (1) 余暇活動に関する指導者の養成
- (2) 余暇活動に関する情報の収集及び提供
- (3) スポーツ教室、文化講座の開催
- (4) 広く市民が参加できるスポーツ、文化に関する催し物の開催
- (5) 余暇活動に供する城陽市の施設を指定管理者として管理運営する業務
- (6) スパーク城陽（屋内ゲートボール場）の運営に関する事業
- (7) 管理施設の緑化環境整備に関する事業
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

5 事業の構成

(1) 公益目的事業

事業番号	事業内容
公1	スポーツ施設を運営しスポーツ・レクリエーション活動の普及振興を図る事業
公2	文化施設を運営し芸術・芸能等の文化的活動の普及振興を図る事業

(2) 収益事業等

事業番号	事業内容
収1	スポーツ施設の利用者に物品販売等のサービスを提供する事業
収2	文化施設の利用者に物品販売等のサービスを提供する事業
収3	スポーツ施設の管理運営（公益目的外）に関する事業
収4	文化施設の管理運営（公益目的外）に関する事業

II 組織（役員及び組織）

1 役員等 （平成28年4月1日現在）

- (1) 評議員 室崎美代子（会長）、浅井達司、伊保弘一
 稲味史子、宇野信子、森澤博光 計6名
 *任期:平成30年度終了に係る定時評議員会の終結の時まで
- (2) 理事 安藤洋二（理事長）、本田義藏（副理事長）
 柏本光司（常務理事）、奥田正行、西江敏和
 西村公一、人見章夫 計7名
 *任期:平成28年度終了に係る定時評議員会の終結の時まで
- (3) 監事 岡本勝一、野村弘樹 計2名
 *任期:平成30年度終了に係る定時評議員会の終結の時まで

2 職員 60(7)名 【27年度:58(9)名】

職員の状況（平成28年4月1日予定）（ ）内はその他の登録学生人数：外数

業務区分	総務部	スポーツ 事業部	文化 事業部	合計
指定業務職員	1	2	1	4
指定嘱託職員	1	1	2	4
一般職員	6	8	15	29
契約職員	0	12	11(7)	23(7)
合計	8	23	29(7)	60(7)

*指定業務職員・・・管理職として任用（旧固有職員）

*指定嘱託職員・・・管理職として人材登用（期限付雇用）

*一般職員・・・旧嘱託職員（平成24年度：有期雇用から無
 期雇用に変更）

*契約職員・・・パートタイム職員、高齢者雇用職員（期限
 付雇用）

*契約職員には、別途登録学生7名あり

III 事業計画

1 スポーツ施設指定管理事業

◎スポーツ施設を運営しスポーツ・レクリエーション活動の普及振興を図る事業

城陽市総合運動公園、城陽市民運動広場、城陽市民プールの3施設の指定管理者として施設の管理及び市民の利用に供する業務（施設運営管理事業）を行うとともに施設において財団の自主事業（スポーツ振興事業）を企画実施し、広範な市民等のスポーツ・レクリエーション活動の機会を提供する事業を実施します。なお、28年度は、さらなる市民等のスポーツ振興や健康の増進を図るため、26年度から取り組んでいる教室等の事業の一層の定着に努めます。

また、職員一同新しい仕事や初めての仕事にも果敢に挑戦し、スポーツ施設の管理運営のプロをめざします。

(1) スポーツ振興事業（自主事業）

① スポーツ教室、スポーツの催し物の開催に関する事業

本事業は、児童のスポーツ活動、高齢者のスポーツ活動、スポーツ初心者等のスポーツ活動の普及に焦点を当てたプログラムの導入、またスポーツ活動の持続化を図る視点でバドミントン種目を重点的に取り上げその普及振興に取り組みます。

また、市民等向けのスポーツ振興や健康増進につながる新たな教室等の定着に努めます。

② レクリエーション活動指導者の養成に関する事業

日本レクリエーション協会が認定するレクリエーション活動指導者の養成を行う事業で、講習の実施資格を有する本財団職員を配置し、レクリエーション協会との共催で、実施します。

スポーツ自主事業計画の詳細は、別紙1のとおり

(2) スポーツ施設の運営に関する事業

総合運動公園、城陽市民運動広場等の城陽市立スポーツ施設をスポーツ・レクリエーション活動の場として施設貸与を行うほか、城陽市民プールについて市条例で定められた夏期開設期間中の開設運営を行います。

①運動施設貸与事業

総合運動公園のスポーツゾーン、市民運動広場施設等の貸与を通じ、利用者のスポーツへの関心の高揚とスポーツ人口の一層の拡大に努めます。

②トレーニングルーム運営事業

体育館に整備されたトレーニング機器の提供を行うとともにインストラクターを配置し、利用者のサポートを行い、市民の健康の増進への寄与に努めます。なお、古くなったトレーニング機器等の更新も積年の課題であり、市と協議し、積極的に取組みたいと考えます。

(3) 指定管理施設設備整備維持管理事業

施設設備の保守点検と日常整備に努め、適切な利用環境を確保します。なお、施設、設備や環境の整備については、常に先の先を見据えて、施設管理のプロとして先手を打った対応に努めていきたいと考えます。

2 文化パーク城陽指定管理事業

◎文化施設を運営し、芸術・芸能等の文化的活動の普及振興を図る事業

城陽市の指定管理者として、総合文化施設である文化パーク城陽について市民の利用に供する（施設運営管理事業）とともに施設において広範な市民の文化芸術活動の体験の機会を提供する文化振興事業（自主事業）を実施します。

多くの来館者をお迎えする施設として、「Let's Begin

With A Smile (さあ、始めよう！笑顔から！)」をモットーに、職員一同、皆さまに喜んでいただける文化パーク城陽をめざします。

(1) 文化振興事業（自主事業）

文化パーク城陽の構成施設である文化ホール、プラネタリウム、プレイルーム等を利用し、財団の自主事業を実施します。

幅広い文化芸術の分野について文化的活動の機会を提供する事業で、芸術文化の鑑賞や文化活動への自主参加の促進、地域の文化活動の育成・普及に視点を置き、下記①から⑥までの事業を実施します。

また、自主事業を進めるについては、「文化振興事業企画委員会」の意見を尊重するとともにアンケート調査結果や時代の動き等を踏まえ、「文化振興事業（自主事業）選択基準」等に基づき、より適切かつ効果的な事業実施に努めてまいります。

① 芸能文化公演事業

文化ホール等において、クラシック音楽、ジャズ、歌謡、落語、漫才等多様な分野の舞台芸術公演を開催します。

② ティータイムコンサート

ふれあいホールを会場に、地域で活動するアーティストの発表の場を提供し、来館者に公開する事業を実施します。

③ アートギャラリー2016

市歴史民俗資料館との共催事業として、京都府内から広く出品者を公募し、開催します。平成28年度は、絵画、書、写真、彫刻、彫塑、陶芸等の作品を募り、入選・入賞者を表彰するとともに、展示公開を行います。また、入賞作品は展示会終了後1年間館内に一般公開展示し、広く利用者の鑑賞に供し、創作意欲の喚起を図ります。平成28年度からは、募集条件を緩和し、より多くの方々の参加を促します。

④ パルクシネマ鑑賞会

市民意見等を参考にした優良な映画作品を取り上げ、市民等への映画の鑑賞機会の提供に努めます。

⑤プラネタリウム自主事業

プラネタリウム施設を利用し、定時投映に加え自主事業として天体観測会や天体観望会等を実施します。

また、平成28年度は、前年度に引き続き、プラネタリウムのPRと来館者拡大のため、大学やNPO法人との協働事業に取り組みます。合わせて、投映方法についても見直しを行い、新たな事業の展開に努めます。

⑥プレイルーム自主事業

プレイルーム施設を利用し、自主事業の実施や公募による親子の参加者を対象とする幼児の遊び体験と子育て世代の保護者の交流の場の提供や小学生を対象とする工作教室等を開催します。また、大学生との協働や市内中学生等の研修の場づくりなどにも引き続き取り組みます。

文化パーク城陽自主事業計画の詳細は、別紙2のとおり

(2) 文化施設の運営に関する事業

文化パーク城陽に整備されたホールや諸会議室、市民プラザ、プラネタリウム施設、プレイルーム(室内遊戯施設)等について、その機能に応じ、貸館施設として利用、またプラネタリウム投映、プレイルーム利用開放等の事業運営を行います。

①ホール等の貸与事業

プラムホールとふれあいホールの舞台機構を有した多目的ホールと諸会議室について、市民の文化的活動の場として貸館運営を行なってまいります。舞台機構設備、音響設備、照明設備等の諸機能を有しており、利用者に対してこれら施設利用の運用サポートを一体的に行います。

②プラネタリウム運営事業

青少年の天体宇宙に関する科学的関心、大自然への畏敬の念や豊かな情操を育み、子どもたちの余暇活動環境を豊かにすることを目的にプラネタリウムを運営します。

③プレイルーム運営事業

児童の余暇活動に対応する室内遊戯施設を運営する事業で、就学前幼児や小学校低学年児童等幅広く利用されています。室内冒険遊具を利用した自由遊びや、財団職員や学生ボランティアによるリトミック、人形劇、紙芝居、ビデオ鑑賞などの身体的活動、文化的活動の場として運営いたします。

(3) 指定管理施設維持管理事業

施設や設備、器具備品等について、保守点検、修繕等施設設備の適切な管理を行います。

来館者に安心して利用いただくためには、施設・設備の営繕が不可欠であり、これを促進していくため市との協議を進めます。

IV その他の計画

1 文化パーク使用料制度の見直しについて

文化パーク城陽の施設設備について、開館から相当な年数が経過した中、すでに利用実態のない施設設備が未だに存在しています。また、使用料制度の複雑さから貸出業務が煩雑で、使用者にもわかりにくい仕組みとなっています。

不用な施設設備の削除、わかりやすい使用料制度の導入とあわせて平日と休日の使用料に適切な差をつけることによる平日利用の促進等を行なうため、市との協議を進め、条例改正等の抜本解決に努めます。

2 文化パーク城陽施設メンテナンス計画策定の取組み

建築後20年を経過した文化パーク城陽においては、機械設備関係の全てについて、器具の交換やオーバーホールしなければならない時期に至っています。

今日まで、故障部分への応急的な措置や一部器具・機材の交換等により、施設の維持に努め、何とか施設を動かしてきたところですが、その手法での対応にも限界がきており、今

後は個別事案への個々の対応でなく、現状の総点検とその結果を受けた個別の器具・機材等の耐用年数、使用頻度等を勘案した、抜本的な施設の営繕計画が必要です。

平成28年度も引き続き、実効ある市のメンテナンス計画づくりが進められるよう、市への要請と協議に努めます。

3 文化振興事業（自主事業）の運営

文化振興事業のより適切かつ効率的な事業実施のため、「文化振興事業（自主事業）選択基準」等に基づいて、運営を行うとともに、「文化振興事業企画委員会」の意見を参考に、公益財団としてふさわしくかつ時代のニーズに合った事業の実施に努めます。

あわせて、将来の芸術や文化の振興・発展を図るには、子どもたちにそれらへの関心を持ってもらうことが必要です。このことから次代を担う子供たちを対象にした自主事業にも力を注いでまいります。

4 プラネタリウムの活性化に向けた取組み

プラネタリムを活用した新たな取組みや投映方法の改革等を行い、そのPRや来館者の増加に努めます。

具体的には、大学やNPO法人との協働や施設の有効活用、他の自主事業との連携を引き続き行うとともに、投映方法の改革と投映番組の新規企画の検討、団体予約先の開拓などに取組み、一層の活性化に努めます。

5 スポーツ振興事業の充実

高齢化や人々の健康志向が進む中、27年度に引き続き、新たな市民の健康増進等につながる事業の取り組みを進めます。また、需要の多いトレーニングルームの機器の更新に向け、市との協議を進めます。

6 情報公開の充実について

公益法人制度の改革は、公益法人に対し、運営の適正化を求めています。

財団の運営状況について引き続き、広く情報公開し、適正な運営に努めるとともに、全職員が常にアカウントビリティ（説明責任）の意識を持つよう努めます。

7 友の会会員とサポート倶楽部会員の増強について

約1,000名の会員を有する「友の会」のさらなる会員の増強と文化振興事業運営上、大きな支えとなるサポート倶楽部について、会員100事業所の達成に向けた取り組みを積極的に行います。

8 職員の意識改革について

財団に働く職員として、また多くの人々をお迎えする立場の職員としての自覚を促すとともに業務遂行にあたりより積極的な姿勢を持つよう次のとおりの取り組みを行います。

- (1) 職員提案制度の導入
- (2) モラル・マナーの向上と職員研修の実施
- (3) 積極的な人事異動による職場の活性化

平成 28 年度スポーツ振興事業計画

事業名	開催回数	内容など
バドミントン教室	12回2期	初めてラケットを握る人から、上級の人まで個人のレベルに合わせて楽しめるよう工夫している。 3～4クラス（レベル）に分けて指導。
初心者のための シニアバドミントン教室	6回2期	概ね60歳以上の、初心者を対象にした教室。 3年目の実施。教室後、自主的なサークル活動へ移行するなどのアフターケアも行っているため、参加者の拡大が見込まれる。
エアロビクス教室	8回2クラス 4期	有酸素運動により、生活習慣病・メタボリックシンドローム・ロコモを予防する。 年間4期実施することで計画性かつ継続性を持ったエクササイズが提供できる。
はじめてのエアロビクス教室	8回2期	初心者を対象に運動習慣をつけてもらうこと。ゆっくりとしたペースでエアロビクスに慣れてもらうことを目的に実施。
女性のためのスポーツ レクリエーション教室	6回4期	女性の有効な余暇利用、運動不足の解消を目的としたプログラム。 毎週異なった種目を実施し、生涯スポーツの発見に役立てる。レクリエーション種目を中心に実施。
軽スポーツ教室	6回1期	運動未経験者、運動不足者、中高年者（男女）をターゲットにしたプログラム。 接触の少ないラケット種目を中心に実施。
このすやま エコベースクラブ 《小学生の部》	11回	毎月1回、土曜日の午後に実施。月に1度だが、年間を通じ定期的に活動を続けられるようクラブという位置付けで実施。 小学生を対象とし、日頃積極的に運動をしない子どもにも、運動能力として必要な投げる・受ける・打つの動作をエコベースボールを通じ体得する。 城陽発祥のエコベースを体験してもらうことをもう一つの目的とする。
小学生ラグビースクール	8回2期	学校カリキュラムにはない種目の普及。 コンタクトスポーツにより、自己防衛本能を育み、人に対する思いやりの心を養う。

事業名	開催回数	内容など
小学生夏休みスポーツ レクリエーション教室	5回1期	夏期休暇を利用し、連続で5日間行う。 平素学校ではできない種目を実施。 また、学校・学年を越えた新しい仲間との交流により、 相手のことを気遣う力を育てる。 真剣に遊ぶことで、本来の楽しさを発見する。
このすけ杯バドミントン大会	1日	バドミントン事業参加者の目的意識とレベルの向上を 図るため実施。ダブルス試合。 参加者は広く募集。対象は主に、初心・初級者。 数多くのゲームを体験すること、親睦・交流を目的とす る。 また、男子については平日昼間の参加に限界があるた め、個人参加とし変則的な形での対戦とする。
バドミントンクラブ	43回	毎週木曜日の午前に実施。バドミントンコートの開放事 業。参加者で運営。 教室ともリンクしており、初心者への対応も可能。
朝のさわやか体操	12回	毎月第3土曜日に実施。健康志向の方に、焦点を当てた 事業。 体操でリフレッシュを図り、1日の活動にメリハリを与 え、健康への興味をそそることを目的とする。
～シルバー世代の～ 元気アップ教室	1日	高齢者を対象とし「自分のことは自分でできる」を目標 に、身体・頭の活性化を図ることで、より社会的な生活を 長く継続することを目的とする。
レクリエーションインス トラクター養成講習会	2日4期	(公財)日本レクリエーション協会公認資格取得に必要な 単位の習得を目的とし、地域・福祉の場面で必要な指導者 の養成に努める。
5月は全国一斉あそびの日 2016 in 城陽	1日	(公財)日本レクリエーション協会が提唱する事業。 体を動かすことの楽しさを伝えるために、あそびを拡大 した体験型事業。
命の水を運ぼう 城陽バケツリレー	1日	水の重みや大切さを改めて考える機会として開催する。

事業名	開催回数	内容など
トレーニング指導	約190回	<p>祝日などを除く、毎週月・水・土曜日の夜間、木曜日の午前中、トレーニングルームにインストラクターを配置して、初めての人はもちろん、専門性のある内容を求める人、メディカルチェックを受けたい人など、様々な目的に応じて対応する。</p>

平成28年度文化振興事業計画

文化ホール自主事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施時期 回数等	予算
加藤登紀子コンサート	加藤登紀子によるコンサート	5月14日 1回 プラムホール	5,198
吉川よしひろ チェロ・リサイタル	独自の奏法 ジャズ・チェリスト 吉川よしひろによる チェロ・リサイタル	6月19日 ふれあいホール	710
よしもとお笑い ライブ	よしもと興業によるお笑いライブ (共催)	7月未定 プラムホール	300
宝くじ文化公演	ペレス・ブレード楽団によるコンサート	7月23日 1回 プラムホール	570
CDライブ	関西フィルハーモニー管弦楽団の指揮者である藤岡幸夫によるトークとCDで音楽を楽しむプラネタリウムライブ	7月～8月 1回 コスモホール	70
関西フィル第6回城陽定期演奏会	関西フィルハーモニー管弦楽団による6回目の城陽定期演奏会。ソリスト：錦織健 (共催)	8月23日 1回 プラムホール	260
Dinosaur Zoo	リアルな恐竜のパペットによる体験型ショー (共催)	8月未定 1回 プラムホール	250
MALTA コンサート	SAX 奏者 MALTA によるジャズコンサート	8月28日 1回 プラムホール	1,990
BIBAP	韓国のパフォーマンスミュージカル公演 (共催)	8月30日 1回 プラムホール	250
眠りの森の美女	ファミリー向けミュージカル公演	9月未定 1回 プラムホール	1,430
アートギャラリー 2016	京都府全域を対象とする公募美術展	9月14日～ 25日 資料館・サブ	953
落語会	著名落語家による独演会 (共催)	9～10月未定 1回 プラムホール	336

0歳児からの 音楽会	0歳児から楽しめる大阪交響楽団によるコンサート	9～11月 1回 ふれあいホール	973
パリ・オペラ座 少年少女合唱団 来日公演	世界的な少年少女合唱団によるコンサート	10月30日 1回 プラムホール	4,340
ピアノリサイタル	ブラジルの著名ピアニスト・作曲家によるリサイタル (共催)	11月未定 1回 プラムホール	300
演歌コンサート	著名演歌歌手によるコンサート	11月未定 2回 プラムホール	9,964
おんかつ事業	公益財団法人地域創造の助成によるクラシック音楽の ワークショップとコンサート	11月～2月 ふれあいホール	0
著名ポップス歌手 コンサート	著名ポップス歌手によるコンサート (共催)	12月～2月 未定 プラムホール	400
関西留学生音楽祭	関西の各大学留学生によるコンサート (共催)	12月10日 1回 プラムホール	300
ニューイヤーコンサート2017	新年恒例の祝賀コンサート	1月8日 1回 プラムホール	3,700
米朝一門落語会	桂米朝一門による落語会	2月未定 1回 ふれあいホール	978
パロック音楽演奏会	テレマン室内合奏団による演奏会	3月4日 1回 ふれあいホール	1,055
テイクタイムコンサート	公募による市民参加者の演奏会	毎月第3木曜日 ふれあいホール	514
パルクシネマ	映面上映会 (共催) 4/22「あん」他	通年 不定期 プラムホール 4回程度	400
共通事業	共通の広告費等		2,518
合 計	—	—	37,759

プラネタリウム自主事業

事業名	事業内容	実施時期 回数等	予算
天体観測会	コスモホールや屋上で行う観測会	毎月	388
プラネタリウム 活性化事業	プラネタリウムのファンを増やし活性化を図る事業	通年	772
合計			1,160

<天体観測会・観望会年間予定表>

定例会＝第3土曜日（8月は夏休み時期であり参加者が多い見込みなので2回実施）

回	年月日	実施時間	内容
1	H28 4月16日	19:00 - 21:00	春の星座 水星と木星、月の観察
2	5月21日	19:00 - 21:00	春の星座、火星接近、観望の好機 木星と月、土星も観察
3	6月18日	19:00 - 21:00	春の星座と七夕の星 木星・火星・土星・月
4	7月16日	19:00 - 21:00	春と夏の星座 木星・土星・火星・月も見える
5	8月6日	19:00 - 21:00	西空に並ぶ金星・水星・木星と 月、土星も観察
6	8月20日	19:00 - 21:00	夏の星座、夏の大三角 火星と土星とアンタレス
7	9月17日	18:00 - 20:00	夏の星座、中秋の名月2日後の満月 土星と火星の観察
8	10月15日	18:00 - 20:00	夏と秋の星座、土星観察は最後の機会 アンドロメダ銀河
9	11月19日	18:00 - 20:00	秋の星座、火星 アンドロメダ銀河
10	12月17日	18:00 - 20:00	秋と冬の星座 金星と火星の観察
11	H29 1月21日	18:00 - 20:00	冬の星座・オリオン星雲 金星と火星が並ぶ
12	2月18日	18:00 - 20:00	冬の星座 金星と火星と天王星を見よう
13	3月18日	18:00 - 20:00	冬と春の星座 西空に金星と水星を見つけよう

<プラネタリウム活性化事業>

- ・仮称「友の会」の活動開始と開催事業の検討、実施
- ・佛教大学との協働の継続
- ・1/3産業まつり参画事業の実施 他

プレイルーム自主事業

事業名	事業内容	実施時期 回数等	予算
パルクリトル クラブなど	総合的な遊びを通して親子のふれあいを提供	20回程度	70
大学生による工作 教室・人形劇など	大学の児童文化サークルによる工作教室・人形劇	13回 程度	151
合計			221

事業詳細

事業名 (場所・内容)	目的
パルクリトルクラブ 大 2回 合同たなばた交流会(市民プラザ) 合同運動会(市民プラザ) 小 12回 1学期 2~3才,1歳B,1歳A 各2回(計6回) 2学期 3~4才,2歳,1歳 各2回(計6回)	総合的な遊びを通じて親子のふれあいの場、同年齢の幼児を育てる親同士の交流の場を提供すると共に育児の悩みを語り合える場、そのきっかけを提供する場となることを目的としている。
プレイルーム クリスマス会(市民プラザ)	パルクリトルクラブ参加者のほかプレイルーム利用者を含めることで交流の輪を広げる目的で実施。
親子でチャチャチャ 平日随時 11・1・2・3月に月1回程度実施	親子のふれあいを目的に、みんなで楽しく遊べる「体育遊び」「リズム遊び」などを、当日の来館者が誰でも参加できるように行う。
おもちゃのしま 木曜日 10:30~11:30(学校長期休業期間、団体利用時を除く)	混雑していない時間帯に、テレビの島に幼児用のおもちゃを出すことで、遊びのバリエーションを増やす取組み。
パルク夏祭り 7月30日(土)	パルク祭参画事業としていろいろなゲームを家族と一緒に遊ぶ。
さわらび工作教室等<京都教育大学児童文化研究会> 合計 7回 ①工作、人形劇、ゲーム ②ゲーム(パルク祭補助) ③工作、人形劇、ゲーム ④工作、紙芝居、ゲーム ⑤工作、紙芝居、(第3会議室) ⑥工作、人形劇、(第3会議室) ⑦工作、人形劇、(第3会議室)	小学生を対象とした事業。大学生のボランティアによる工作の指導、人形劇紙芝居、ゲームなどを通じて、作品の創作の楽しみや大学生とのコミュニケーションを図る。 午前中に工作教室、午後は外遊び・紙芝居・人形劇・ゲーム等、内容を変えて実施。
アンデルセンこぼなしの会<同志社女子大> 合計 4回 (幼児向き) 人形劇、紙芝居、ゲーム他	大学生による幼児向事業。遊びを通して、幼児と保護者が、大学生の若い豊かな感性にふれ情緒豊かな人間性を養う。 人形劇や紙芝居、手遊びなどを楽しむ。
幼児交通安全教室<城陽警察署交通課> 年2回程度 金曜日 10:30~11:30	在宅幼児とその保護者を対象に交通安全について啓発する。人形劇や、パネルシアターなどで、楽しみながら交通ルールについて学ぶ。
中学校 職場体験学習の受け入れ 5・6・7・10月各校3日間	市内4中学校と教育大附属桃山中学校の職場体験学習を受け入れる。

平成28年度公益財団法人城陽市民余暇活動センター収支予算

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	36,000	36,000	0
基本財産受取利息	36,000	36,000	0
特定資産運用益	6,000	6,000	0
特定資産受取利息	6,000	6,000	0
事業収益	474,600,000	495,257,000	△ 20,657,000
指定管理料収益	431,604,000	424,642,000	6,962,000
スポーツ振興事業収益	2,424,000	2,285,000	139,000
文化振興事業収益	33,094,000	61,468,000	△ 28,374,000
スパーク城陽運営事業収益	43,000	42,000	1,000
物品販売収益	1,991,000	1,993,000	△ 2,000
自動販売機設置納付金収益	3,325,000	3,200,000	125,000
手数料収益	64,000	59,000	5,000
レストラン営業料収益	1,296,000	1,296,000	0
パルクマガジン広告掲載料収益	272,000	272,000	0
ミニ電車運賃収益	487,000	0	487,000
受取補助金等	30,053,000	30,240,000	△ 187,000
受取城陽市補助金	25,271,000	25,807,000	△ 536,000
受取スパーク城陽補助金	1,722,000	1,723,000	△ 1,000
受取協賛金	3,050,000	2,100,000	950,000
受取民間補助金	10,000	10,000	0
受取地方公共団体補助金	0	600,000	△ 600,000
雑収益	4,774,000	8,098,000	△ 3,324,000
受取利息	20,000	20,000	0
実費弁償収益	3,375,000	2,922,000	453,000
事業関連物販手数料収益	360,000	360,000	0
受託販売チケット手数料収益	982,000	4,741,000	△ 3,759,000
その他雑収益	37,000	55,000	△ 18,000
友の会会費収益	1,500,000	1,500,000	0
文化パルク城陽友の会会費収益	1,500,000	1,500,000	0
経常収益計	510,969,000	535,137,000	△ 24,168,000
(2) 経常費用			
事業費	485,599,850	507,188,420	△ 21,588,570
嘱託職員報酬	11,272,860	11,272,860	0
給料手当	87,488,290	97,602,570	△ 10,114,280
契約職員賃金	24,131,000	18,344,000	5,787,000
退職給付費用	1,038,600	1,184,760	△ 146,160
法定福利費	15,121,870	16,280,780	△ 1,158,910
研修費	120,000	120,000	0
広告宣伝費	2,614,000	2,734,000	△ 120,000
車両費	707,490	682,500	24,990
旅費交通費	64,910	96,910	△ 32,000
通信運搬費	3,505,050	3,510,050	△ 5,000
消耗什器備品費	9,499,210	9,499,210	0
消耗品費	9,196,830	9,478,830	△ 282,000
修繕料	20,113,940	20,622,940	△ 509,000
印刷製本費	4,684,060	4,678,060	6,000
燃料費	469,360	469,360	0
食糧費	211,220	193,220	18,000
光熱水費	82,082,930	80,551,060	1,531,870
使用料及び賃借料	15,338,630	22,768,660	△ 7,430,030
保険料	1,580,180	1,638,180	△ 58,000
委託料	140,297,730	164,672,420	△ 24,374,690
諸謝金	2,117,000	3,417,000	△ 1,300,000
手数料	1,342,910	2,594,910	△ 1,252,000
租税公課費	11,876,250	12,168,000	△ 291,750
負担金	79,700	59,700	20,000
販売商品費	1,122,000	1,123,000	△ 1,000
減価償却費	38,375,170	19,851,410	18,523,760
支払利息	1,148,660	1,574,030	△ 425,370

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	29,172,150	29,049,580	122,570
役員報酬	5,835,000	5,725,000	110,000
嘱託職員報酬	85,140	85,140	0
給料手当	9,847,710	9,762,430	85,280
契約職員賃金	0	224,000	△ 224,000
退職給付費用	2,049,400	2,583,240	△ 533,840
法定福利費	3,548,130	3,569,220	△ 21,090
福利厚生費	609,000	609,000	0
研修費	62,000	22,000	40,000
交際費	200,000	44,000	156,000
車両費	6,510	4,500	2,010
旅費交通費	1,090	1,090	0
通信運搬費	51,950	51,950	0
消耗什器備品費	59,790	59,790	0
消耗品費	317,170	317,170	0
修繕料	254,060	254,060	0
印刷製本費	246,940	246,940	0
燃料費	2,640	2,640	0
食糧費	9,780	9,780	0
光熱水費	1,712,070	1,649,940	62,130
使用料及び賃借料	55,370	64,340	△ 8,970
保険料	20,820	20,820	0
委託料	3,087,270	3,063,580	23,690
手数料	129,090	121,090	8,000
租税公課費	77,750	62,000	15,750
負担金	145,300	145,300	0
減価償却費	731,830	314,590	417,240
支払利息	26,340	35,970	△ 9,630
経常費用計	514,772,000	536,238,000	△ 21,466,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,803,000	△ 1,101,000	△ 2,702,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,803,000	△ 1,101,000	△ 2,702,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,803,000	△ 1,101,000	△ 2,702,000
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	480,000	400,000	80,000
受取寄附金	480,000	400,000	80,000
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	480,000	400,000	80,000

平成28年度公益財団法人城陽市民余暇活動センター収支予算内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	小計	収1	収2	収3	収4			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,000
特定資産運用利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000
事業収益	112,037,600	244,597,990	356,635,590	2,827,000	4,608,000	25,313,400	85,216,010	117,964,410	0	474,600,000
指定管理料収益	109,570,600	211,503,990	321,074,590	0	0	25,313,400	85,216,010	110,529,410	0	431,604,000
スポーツ振興事業収益	2,424,000	0	2,424,000	0	0	0	0	0	0	2,424,000
文化振興事業収益	0	33,094,000	33,094,000	0	0	0	0	0	0	33,094,000
スパーク城陽運営事業収益	43,000	0	43,000	0	0	0	0	0	0	43,000
物品販売収益	0	0	0	766,000	1,225,000	0	0	1,991,000	0	1,991,000
自動販売機設置納付金収益	0	0	0	1,550,000	1,775,000	0	0	3,325,000	0	3,325,000
手数料収益	0	0	0	24,000	40,000	0	0	64,000	0	64,000
レストラン営業料収益	0	0	0	0	1,296,000	0	0	1,296,000	0	1,296,000
パルクマガジン広告掲載料収益	0	0	0	0	272,000	0	0	272,000	0	272,000
ミニ電車運賃収益	0	0	0	487,000	0	0	0	487,000	0	487,000
受取補助金等	1,732,000	3,050,000	4,782,000	634,850	634,850	0	0	1,269,700	0	30,053,000
受取城陽市補助金	0	0	0	634,850	634,850	0	0	1,269,700	0	25,271,000
受取城陽市補助金	0	0	0	634,850	634,850	0	0	1,269,700	0	25,185,000
受取城陽市特定用途基金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86,000
受取城陽市特定用途基金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,722,000
受取スパーク城陽補助金	1,722,000	0	1,722,000	0	0	0	0	0	0	3,050,000
受取協賛金	10,000	3,050,000	3,050,000	0	0	0	0	0	0	10,000
受取民間補助金	402,900	2,619,520	3,022,420	0	0	0	0	0	0	4,774,000
雑収益	0	0	0	0	396,000	71,100	1,174,400	1,641,500	0	110,080
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000
実費弁償収益	385,900	1,664,970	2,050,870	0	0	0	0	0	0	87,630
事業関連物販手数料収益	0	0	0	0	360,000	68,100	1,168,400	1,236,500	0	360,000
受託販売チケット手数料収益	0	946,000	946,000	0	36,000	0	0	36,000	0	982,000
その他雑収益	17,000	8,550	25,550	0	0	0	0	0	0	37,000
友の会会費収益	0	1,500,000	1,500,000	0	0	3,000	6,000	9,000	0	1,500,000
文化パルク城陽友の会会費収益	0	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0	0	0	1,500,000
経常収益計	114,172,500	251,767,510	365,940,010	3,461,850	5,638,850	25,384,500	86,390,410	120,875,610	0	510,969,000

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計		
	公1	公2	小計	収1	収2	収3	収4				小計	
	管理費	0	0	0	0	0	0				0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,835,000	0	5,835,000
嘱託職員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85,140	0	85,140
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,847,710	0	9,847,710
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,049,400	0	2,049,400
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,548,130	0	3,548,130
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	609,000	0	609,000
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62,000	0	62,000
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
車両費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,510	0	6,510
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,090	0	1,090
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51,950	0	51,950
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59,790	0	59,790
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	317,170	0	317,170
修繕料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	254,060	0	254,060
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246,940	0	246,940
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,640	0	2,640
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,780	0	9,780
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,712,070	0	1,712,070
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55,370	0	55,370
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,820	0	20,820
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,087,270	0	3,087,270
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	129,090	0	129,090
租税公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77,750	0	77,750
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	145,300	0	145,300
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	731,830	0	731,830
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,340	0	26,340
經常費用計	115,659,800	260,012,830	375,672,630	1,849,850	1,501,850	23,077,200	83,498,320	109,927,220	29,172,150	514,772,000	0	514,772,000
評価損益等調整前当期經常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価増益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期經常増減額	△ 1,487,300	△ 8,245,320	△ 9,732,620	1,612,000	4,137,000	2,307,300	2,892,090	10,948,390	△ 5,018,770	△ 3,803,000	0	△ 3,803,000

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	小計	収1	収2	収3	収4	小計			
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,487,300	△ 8,245,320	△ 9,732,620	1,612,000	4,137,000	2,307,300	2,892,090	10,948,390	△ 5,018,770	0	△ 3,803,000
II 指定正味財産増減の部											
受取寄附金	0	480,000	480,000	0	0	0	0	0	0	0	480,000
受取寄附金	0	480,000	480,000	0	0	0	0	0	0	0	480,000
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	480,000	480,000	0	0	0	0	0	0	0	480,000

- ※ 公1：スポーツ施設を運営し、スポーツ・レクリエーション活動の普及振興を図る事業
- ※ 公2：文化施設を運営し、芸術・芸能等の文化的活動の普及振興を図る事業
- ※ 収1：スポーツ施設の利用者に物品販売等のサービスを提供する事業
- ※ 収2：文化施設の利用者に物品販売等のサービスを提供する事業
- ※ 収3：スポーツ施設の利用者の管理運営(公益目的外)に関する事業
- ※ 収4：文化施設の利用者の管理運営(公益目的外)に関する事業